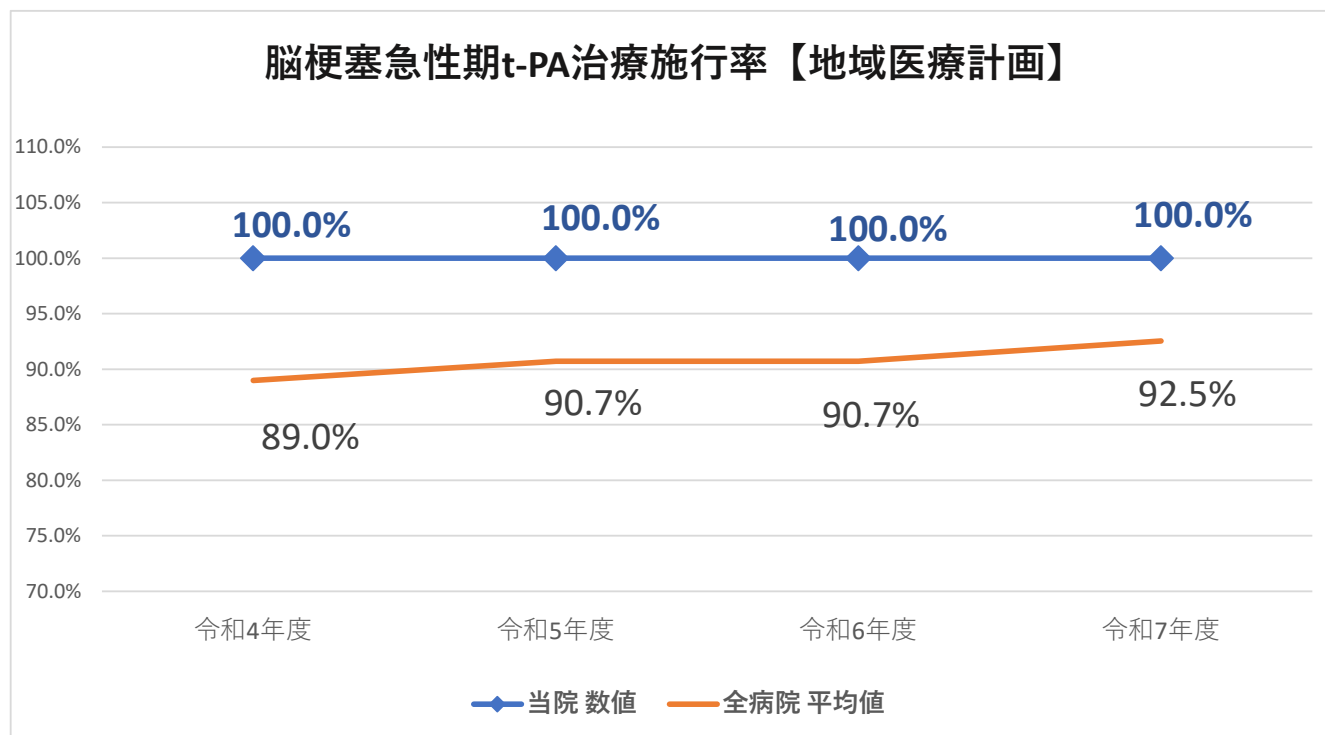


□ 脳梗塞急性期t-PA治療施行率



	令和4年度 R4.4～R5.3	令和5年度 R5.4～R6.3	令和6年度 R6.4～R7.3	令和7年度 R7.4～R8.3	令和8年度
当院	100%	100%	100%	100%	
全病院平均値	89.0%	90.7%	90.7%	92.5%	
全病院登録数	109	110	110	106	

【解説】当院では、重症脳梗塞の患者さんに対して、後志地区で24時間血管内治療（血栓溶解薬静脈投与療法（通称t-PA療法）と血管内血栓回収療法の施行）が行える施設の一つです。いかに後遺症を減らすかは脳血管が詰まってから再開通までの時間が勝負の治療法であり、現在、救急隊への啓蒙活動・院内の迅速な検査体制の整備・技術更新などに取り組んでいます。

【計算方法】

急性脳梗塞の退院患者のうち、A205超急性期脳卒中加算の算定数／血栓溶解療法がなされた患者
×100%